新見公立大学

健康科学部　健康保育学科

２０２６年度

学 生 募 集 要 項

（ 総合型選抜 ）

出願方法はインターネット出願です。

目　次

Ⅰ　アドミッション・ポリシー等…… 1
1. 新見公立大学の理念と目的…… 1
2. 入学者受け入れ方針
（アドミッション・ポリシー）…… 1
3. 取得できる資格・免許状等…… 2
4. ２０２６年度入学者選抜実施概要…… 3

Ⅱ　総合型選抜
（健康保育学科）…… 5
1. 募集人員…… 5
2. 出願資格　…… 5
3. 出願方法…… 5
4. 選抜方法　…… 6
5. 合否判定…… 8
6. 試験会場　…… 8

Ⅲ　出願手続…… 9
1. 出願期間…… 9
2. 出願書類…… 9
3. 出願方法…… 9
4. 入学検定料の免除・返還……１１
5. 出願上の注意事項……１２
6. 障がい等のある入学志願者の事前相談‥１２

Ⅳ　受験上の注意事項……１３
1. 携行品について……１３
2. 試験室の入退室について……１３
3. 試験会場案内……１４
4. 不正行為について……１５
5. その他……１５

Ⅴ　合格発表等……１６
1. 合格発表……１６
2. 入試個人成績の開示について……１６

Ⅵ　入学手続……１７
1. 入学手続期間……１７
2. 入学手続書類……１７
3. 入学手続時の納付金……１７
4. 入学手続方法……１８
5. 入学手続上の注意事項……１８
6. 感染予防について……１８

Ⅶ　学生生活等……１９
1. 納付金について……１９
2. 授業料の減免及び徴収猶予……１９
3. 奨学金制度……２０
4. アパート等について……２０

Ⅷ　その他……２１
1. 提出及び連絡先……２１
2. 入試情報の本学ホームページへの
掲載について……２１
3. 個人情報の取扱について……２１

Ⅰ　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）等

1．新見公立大学の理念と目的

■基本理念

本学は、「誠実・夢・人間愛」を建学の精神とし、人と人とが繋がり合う地域に根ざした大学として、地域を拓く優れた人材を育成するとともに、専門領域の教育研究の成果を国際的な視野に立ち、広く社会へ還元することを目指しています。

■本学の目的

本学は、教育基本法及び学校教育法の趣旨に基づき人と地域を創る大学として、保育・看護・福祉の領域における教育と研究を実践し、高度の知識と技能、及び豊かな教養と人間性、高い倫理観を有する専門職を育成します。また、保育・看護・福祉各領域の連携と協働により、人に優しい地域共生社会の実現に貢献するとともに、課題解決のプロセスをとおして、グローバルな視点で健康科学の深化を図ることを目的とします。

2．入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）

■健康保育学科

健康保育学科は、カリキュラム・ポリシーに基づく授業科目を履修し、卒業時にディプロマ・ポリシーに掲げる学士力を身に付けた学修者になり得る者として、次のような人物を求めます。

【求める人材】

（1）大学での学修に必要な基礎学力を有している人　**【知識・理解力】**

（2）物事を論理的に分析・判断することができる人　**【思考力・判断力】**

（3）自らの考えや意見を的確に表現し、伝えることができる人　**【コミュニケーション力】**

（4）保育・教育・福祉の分野への関心、探究心、実践的活動への意欲や保育・教育・福祉の発展に貢献する強い意志がある人　**【主体性】**

（5）多様な考えや価値観を尊重し、協調的かつ協働的に問題解決に取り組むことができる人　**【多様性・協調性】**

【入学までに修得すべき学力・能力】

保育・教育学の学修に必要とされる教科・科目の基礎的な知識・技能と思考力・判断力・分析力を養ってください。また、子どもに関する社会的課題に関心を持ち、これらの課題について理解し、考え、言葉で表現する力や、多様な人と協調的に協働する力を養ってください。

※高等学校等で修得すべき基礎的な知識・技能

国語：実社会に必要な国語の知識や技能、共感・創造する力と自分の思いや考えを論理的に表現する力

英語：英語の学習による読解力、表現力及びコミュニケーション力

数学：基礎的な概念、原理、法則を理解し、論理的及び数学的に判断、処理する力

地歴公民：地理歴史・公民における基礎的な内容を理解し、様々な社会的事象に関心を持ち、多様な価値観を理解しようとする力

理科：事物・事象を科学的に探求するために必要な思考力

情報：問題の発見・解決に向けて、情報や情報技術を適切に活用する力

【入学者選抜の基本方針】

○ 総合型選抜

高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

個別試験を課します。

個別試験では、小論文と面接を課し、保育者となるためにふさわしい能力を多面的に判断します。

小論文では、知識・理解力、思考力・判断力を評価します。

面接（個人面接）では、複数の面接官による面接（３０分程度）を実施し、質疑により、コミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。

【学力の３要素対応表】

<table>
<tr><td rowspan="4">区　分</td><td colspan="6">学力を構成する特に重要な三つの要素（学力の３要素）</td></tr>
<tr><td colspan="2">知識・技能</td><td colspan="2">思考力・判断力・表現力等の能力</td><td colspan="2">主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度</td></tr>
<tr><td colspan="6">健康保育学科のアドミッション・ポリシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">知識・理解力</td><td colspan="2">思考力・判断力</td><td colspan="2">コミュニケーション力
主体性、多様性・協調性</td></tr>
<tr><td>総合型選抜（大学入学共通テストを課さない。）</td><td>◎</td><td>小論文</td><td>○</td><td>小論文、面接</td><td>○</td><td>面接※</td></tr>
</table>

（注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素

※提出された調査書については面接時の参考資料として活用します。

３．取得できる資格・免許状等

■健康保育学科

・保育士登録資格
・幼稚園教諭一種免許状
・特別支援学校教諭一種免許状

健康保育学科では、所定の科目を履修することにより、卒業時に保育士登録資格、幼稚園教諭一種免許状及び特別支援学校教諭一種免許状が得られます。

４．２０２６年度入学者選抜実施概要

【地域優先について】

本学は、「人に優しい地域共生社会の実現」に向けて、少子高齢化に起因する中山間地域の保健と福祉の諸課題に取り組む人材育成に取り組んでいます。本学の所在地である新見市においては、地域共生社会を支える人材確保が喫緊の課題であることから、入学者選抜の総合型選抜及び学校推薦型選抜において、新見市内の高等学校からの出願者を優先的に募集する区分を設けています。

また、岡山県内にも新見市と類似の課題を有する地域が多いため、学校推薦型選抜においては、岡山県内の高等学校からの出願者、及び本人又はその保護者が岡山県内に住所を有する者を優先的に募集する区分を設けています。

１）募集人員

（単位：人）

健康科学部	学　科	募集人員	募集人員の内訳 注1							
			総合型選抜 注2		学校推薦型選抜 注3			一般選抜 注4		
			地域優先注5（新見市内）	**全国公募**	地域優先 注6		全国公募	前期日程	中期日程	後期日程
					新見市内	岡山県内				
	健康保育学科	50	**1**	**9**	2	3	10	22		3

注１　合格基準に達しない場合は、合格者数が募集人数を下回ることがあります。

注２　総合型選抜で欠員が生じた場合は、学校推薦型選抜で欠員補充を行います。

注３　学校推薦型選抜で欠員が生じた場合は、一般選抜（前期日程）で欠員補充を行います。

注４　一般選抜（前期日程）に欠員が生じた場合は、一般選抜（後期日程）で欠員補充を行います。

注５　総合型選抜の地域優先枠（新見市内枠）に欠員が生じた場合は、全国公募枠で欠員補充を行います。また、地域優先枠（新見市内枠）に出願した場合は全国公募枠に併願したものとして取り扱います。

注６　学校推薦型選抜の地域優先枠に出願した者は、全国公募枠に併願したものとして取り扱います。学校推薦型選抜の新見市内枠に欠員が生じた場合は岡山県内枠で、岡山県内枠で欠員が生じた場合は全国公募枠で欠員補充を行います。

2）選抜日程

個別試験

入試区分	出願期間 **＊最終日 消印有効**	試験実施日	合格発表	入学手続期間 **＊最終日 必着**
総合型選抜	**2025 年 9 月 8 日（月）～ 9 月 19 日（金）**	**2025 年 注1 10 月 12 日（日）**	**2025 年 11 月 4 日（火）**	**2025 年 11 月 5 日（水）～ 11 月 14 日（金）**
学校推薦型選抜	2025 年 11 月 4 日（火）～ 11 月 14 日（金）	2025 年 11 月 29 日（土）	2025 年 12 月 5 日（金）	2025 年 12 月 8 日（月）～ 12 月 19 日（金）
一般選抜 （前期日程）	2026 年 1 月 26 日（月）～ 2 月 4 日（水）	2026 年 2 月 25 日（水）	2026 年 3 月 6 日（金）	2026 年 3 月 9 日（月）～ 3 月 15 日（日）
一般選抜 （後期日程）		2026 年 3 月 12 日（木）	2026 年 3 月 23 日（月）	2026 年 3 月 24 日（火）～ 3 月 27 日（金）

注 1　総合型選抜では、受験者が多数の場合は、面接試験の試験実施日が複数日（11 日と 12 日）にわたる場合があります。その場合は、出願締め切り後 7 日以内に個別に連絡を行います。

Ⅱ　総合型選抜

本学科は、「人に優しい地域共生社会の実現」に向けて、少子高齢化に起因する中山間地域の保育、教育、福祉の諸課題に取り組む人材育成に取り組んでいます。そこで、総合型選抜においては、学力検査では測ることが困難な能力を見極め、社会的課題に関心を持ち、課題解決に意欲と探求心を持つ人を求めるため、多面的・総合的な「学力の３要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)」の視点に立った選抜を行います。

１．募集人員

（単位：人）

募集人員 注1, 注4	募集人員の内訳	
	地域優先　（新見市内）注2, 注3	全国公募
10	1	9

注１　総合型選抜で欠員が生じた場合は、学校推薦型選抜、一般選抜（前期日程、後期日程）で欠員補充を行います。
注２　地域優先枠（新見市内枠）に出願した場合は、全国公募枠に併願したものとして取り扱います。
注３　地域優先枠（新見市内枠）に欠員が生じた場合は、全国公募枠で欠員補充を行います。
注４　合格評価基準に達しない場合は、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

２．出願資格

本学科の総合型選抜に出願できる者は、次表１）～２）のすべてに該当する者です。ただし、地域優先枠（新見市内）に出願できる者は、これに加えて、①の条件を満たす必要があります。

区　　分	出願資格	
地域優先 （新見市内）	①岡山県新見市内の高等学校を２０２３年３月～２０２５年３月に卒業した者及び２０２６年３月卒業見込の者	1）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を２０２３年３月～２０２５年３月に卒業した者及び２０２６年３月卒業見込の者
全国公募		2）本学科の入学を第一志望（専願）とし、合格した場合は入学が確約できる者

３．出願方法

試験内容（Ｐ６）と「自分についての説明書」及びプレゼンテーションの方法・注意点（Ｐ７～８）をよく読み、「自分についての説明書」及びプレゼンテーションの準備をしてください。「自分についての説明書」は出願書類と共に提出してください。詳細はｐ．１０⑥を参照ください。

出願後、プレゼンテーションの形態（PowerPoint または紙のポスター）を選択していただきます。本学から届くメールをご確認ください。

４．選抜方法

１）選抜日程

試験日	試験室入室完了時刻	試験科目	時間割 注2
2025 年 10 月 12 日(日)注1	10：00	小論文	10:30～11:30
		面接	12:50～

注１　受験者が多数の場合は、面接試験の実施日が複数日（11 日と 12 日）にわたる場合があります。その場合は、出願締切り後７日以内に個別に連絡を行います。
注２　各自の面接時刻は当日に掲示します。

２）試験会場

〒７１８－８５８５　岡山県新見市西方１２６３番地２
新見公立大学

３）試験科目及び配点

（単位：点）

試験科目	個別試験		合 計
	小論文	面接 注1,2,3	
配　　点	100	200	300

注１　面接の得点が、平均点の 50%以上の者を合格候補者とします。
注２　面接の配点には、自分についての説明書、プレゼンテーション、個人面接の得点が含まれ、それらを総合的に評価します。
注３　出願に際して提出される調査書については面接の参考とします。

４）試験内容

試験内容	採点・評価基準（一般的基準）
小 論 文	主に文章の読解力、論理的に考える力、文章を構成して表現する能力、想像力、創造力、説明能力を評価します。
面　　接	複数の面接官による個人面接（３０分程度）を実施します。あらかじめ提出された「自分についての説明書」注に基づき、プレゼンテーションをしてもらいます。続いて、プレゼンテーションの内容及びあらかじめ提出された書類（調査書、「自分についての説明書」）を参考に面接を行います。質疑応答を通して、保育・教育者としてふさわしいコミュニケーション能力、主体性、多様性、協調性を評価します。面接時間は多少変更する場合があります。

注　「自分についての説明書」の様式については本学ホームページよりご確認ください。
トップページ　→　入試情報　→　学部入試　→　２０２６年度健康保育学科_総合型選抜の提出書類について

5）「自分についての説明書」及びプレゼンテーションの方法・注意点

項　　目	内　　容
自分についての説明書	あなた自身のこれまでの活動（経験）から「自分についての説明書」を作成してください。作成においては、手書き、PC 作成のどちらかを選択してください。 構成は以下の３つとします。 １．これまでの私について（高校入学前まで/高校入学後から現在のあなたのプロセス）、出願用紙（様式１：A3/1 枚）にかいてください。PC 作成の場合、手がきでの追記等をしても構いません。 これまでに継続してきた活動のうち、あなたが主体的に取り組み、継続してきた活動を 1～3 つあげて、それをひとつにまとめた「自分史（年表）」を作成してください。ただし、高校入学前までの活動（現在の継続の有無は問いません）を少なくとも１つは必ず含め、時間軸が分かるようにかいてください。 活動内容は保育・教育に関係する必要はありません。また、活動の結果がどのようなものであるかは問いません。 ２．現在の私について、出願用紙（様式２：A4/2 枚）に記述してください。 様式１で示した活動の経験について、今のあなたはどのように捉えていますか。その活動が今のあなたをどのように形作ったかが分かるように書いてください。 ３．上記１、２を通して身につけたもののうち、あなたにとって特に大切なものを１つあげてください。その力をさらに伸ばすために、入学後の４年間、どのように計画を立て、体験を積み重ねていきたいと考えていますか。具体的に記述して下さい。 詳しくは本学ホームページ掲載の「作成上の注意事項」を参照してください。 【URL】https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,14079,52,html ・「自分についての説明書」に関する質問は、２０２５年９月５日(金)１２時までに学生課入試係までお問い合わせください。
プレゼンテーション	プレゼンテーションは、「自分についての説明書」の内容を踏まえ、自分の伝えたいことを自由に表現してください。その際、PowerPoint または紙のポスター（出願後に選択）を使って８分間から１０分間で行ってください。延長は認めません。 プレゼンテーションは口頭発表を基本にしてください。ダンス、演技、歌唱等の実技を伴うプレゼンテーションはできません。持参したＰＣ、電子機器、録音音声、動画（PowerPoint 内のものも含む）および楽器等の使用はできません。PowerPoint または紙のポスターは自作のものに限ります。 【PowerPoint を使用する場合の注意事項】 １．試験会場の PC 環境 試験会場では、以下の環境の PC を用意しています。他のバージョンや、他のプレゼンテーションソフトで作成した場合は、本学では動作は保証できかねます。なお、Microsoft PowerPoint 2019 で作成したものは動作可能です。 OS: Windows 11　／アプリケーション: Microsoft PowerPoint 2024

	2．プレゼンテーションファイルの持ち込みについて ①保存媒体 プレゼンテーションファイルは、受験生自身で準備した、新品またはフォーマット済みのUSB メモリに保存して持参してください。事前に必ずウイルスチェックを行ってください。USB 端子はTypeA に限ります。 ②ファイル名 ファイル名は、『受験番号』（例: 12345.pptx）としてください。 ③バックアップ 万が一の事態に備え、以下の２つのバックアップをしてください。 （1）A４サイズ片面（1 スライド１枚）で印刷したプレゼンテーション資料を持参してください。停電等のトラブル時に、パネルに掲示して使用します。 （2）PDF ファイル: 発表ファイルをPDF 形式で書き出したものも、USB メモリに一緒に保存しておいてください。PowerPoint ファイルが開けない場合、PDF ファイルをスクリーンに表示して発表を続行できます。 【ポスター掲示をする場合の注意事項】 ・ポスター掲示の場合は、最大で模造紙のサイズ 1091mm×788mm までです。掲示資料は受験生本人が作成し、面接会場に持参してください。 【その他全般的な注意事項】 ・面接試験室には、ＰＣ（Windows11、スピーカー使用不可）、プロジェクター、指示棒、ホワイトボード、磁石、セロテープ、置き時計があります。 ・プレゼンテーションのための準備時間は面接試験時間に含めませんが、速やかに準備ができるようにしてください。 ・受験生が面接室に持ち込めるのは、PowerPoint のデータが入ったUSB、プレゼンテーション資料（PowerPoint 発表者のみ）、プレゼンテーション用のポスター、発表原稿のみです。ＰＣ使用とポスター掲示の併用はできません。 ・資料を面接官に配布、提出することはできません。 ・プレゼンテーション終了後、面接試験を行います。 ・プレゼンテーションに関する質問は、２０２５年１０月２日(木)１２時までに学生課入試係までお問い合わせください。

５．合否判定

本学が実施する小論文及び面接の合計得点で選考します。面接の得点が、平均の５０％以上の出願者を合格候補者とします。

まず、地域優先枠（新見市内）対象者のうち、合計得点の上位１名を合格とします。次に、地域優先枠（新見市内）合格者を除いた総合型選抜全合格候補者のうち、合計得点の上位９人を合格とします。ただし、地域優先枠（新見市内）合格者が１人に達しない場合には、全国公募枠で補充します。

合計得点が同点の場合は同一席次とします。同点者の間で順位を付す必要がある場合には、面接試験の得点を優先します。

Ⅲ　出願手続

１．出願期間

学　　科	インターネット出願登録期間 及び入学検定料支払い期間	出願書類提出期限 注
健康保育学科	２０２５年 ９ 月 ８ 日（月）**１０時** ～ ９ 月１９日（金）**１３時**	２０２５年 ９ 月１９日（金）１７時

注　郵送する場合は、郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。提出期限を過ぎて到着したものは、提出期限当日までの日本国内郵便局消印のある「簡易書留・速達便」に限り有効とします。直接持参（受験者以外の代理人持参も可）の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の９時から１７時までとします。

２．出願書類

	項　　目	摘　　要
①	入学志願票	本学のインターネット出願サイトから出願登録し、入学検定料の支払いが完了すると、同サイトから印刷できるようになります。詳しくは、下記「３．出願方法 ２)インターネット出願の流れ」を参照してください。
②	調査書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの。
③	自分についての説明書	様式１～３（詳細についてはＰ７～８「自分についての説明書」及びプレゼンテーションの方法・注意点」参照）

３．出願方法

出願方法はインターネット出願です。下記の手順に従って出願手続きをしてください。なお、事情によりインターネット出願を利用することができない場合は、出願登録期間前に、本学の学生課入試係（Ｐ２１「1.提出及び連絡先」参照）に連絡してください。

１）インターネット出願をする前に用意するもの

項　　目	摘　　要
インターネットに接続できるパソコン	スマートフォン等の携帯端末は推奨環境ではありませんので、正常に表示されない場合もあります。また、受験票等を印刷する必要がありますので、プリンターに接続可能なパソコンからのご利用をお勧めします。 学校等、ご自宅以外のパソコンを利用しても構いませんが、出願の際に登録するメールアドレスについては、個人のアドレスを設定してください。
プリンター	「入学志願票」等の出願手続に必要な書類や、「受験票」を印刷する必要があります。Ａ４用紙に**カラー印刷**できる物を用意してください。学校等、ご自宅以外のプリンターを利用しても構いません。
メールアドレス	頻繁に確認できるメールアドレスを用意してください。携帯端末のメールアドレスも可能です。出願登録確認や入学検定料入金確認の通知に使用しますので、ドメイン（ **@niimi-u.ac.jp** ）を受信指定してください。
顔写真データ	出願前３か月以内に撮影した顔写真（正面上半身無帽、背景無し、単身、カラー）のデータ。なお、受験の際にメガネを着用する者は、メガネ着用で撮影してください。ファイル形式は「JPEG」又は「PNG」で、容量は5MB までのものとします。
出願書類提出用封筒	市販の角形２号封筒（Ａ４用紙が折らずに入るサイズ）

2）インターネット出願の流れ

	項　　目	摘　　要
①	インターネット出願サイトにアクセス	本学ホームページからインターネット出願サイトにアクセスしてください。 【URL】https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1519,52,html
②	出願登録	インターネット出願ガイドを確認後、画面の指示に従って、出願登録をしてください。
③	入学検定料の支払い	インターネット出願サイトの画面指示及び確認メールの案内に従い、入学検定料（１７，０００円）をクレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジーのいずれかで支払ってください。なお、お支払いには別途手数料が必要です。 入学検定料免除の特例措置があります。詳しくはＰ１１「1)被災した入学志願者の入学検定料免除について」を参照してください。
④	マイページにアクセス	入学検定料のお支払い後、**入金確認メールが届きます**。入金確認メールに記載されているURLからマイページにアクセスし、カナ氏名、メールアドレス、生年月日を入力してログインしてください。
⑤	入学志願票等を印刷	マイページから、次の書類をサイズの拡大/縮小はしないで、Ａ４白紙に**カラー印刷**してください。 □入学志願票 □宛名ラベル 出願書類提出用封筒（市販の角形２号封筒）の表に貼付してください。 □本人控え 出願の控えとして保管してください。
⑥	出願書類の提出	宛名ラベルを貼付した出願提出用封筒に出願書類一式を封入し、本学の学生課入試係（Ｐ２１「1.提出及び連絡先」参照）に提出してください。郵送する場合は、郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。提出期限を過ぎて到着したものは、提出期限当日までの日本国内郵便局消印のある「簡易書留・速達便」に限り有効とします。直接持参の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の9時から１７時までとします。
⑦	受験票の印刷	マイページから受験票を印刷し、試験当日持参してください。受験票の印刷時期については、**入学検定料のお支払い後に届く入金確認メールに記載**されています。受験票は、入学手続き及び入試個人成績開示請求の際に必要となりますので、受験後も大切に保管してください。

４．入学検定料の免除・返還

１）被災した入学志願者の入学検定料免除について

本学では、被災した入学志願者の進学機会の確保を図るため、２０２６年度入学者選抜において次のとおり入学検定料免除の特例措置を講じます。ただし、年限を２０年間とします。

（１）免除対象者

①災害救助法（昭和22年法律第118号。以下同じ）が適用されている地域で被災した者であって、従来同一世帯にあり、主として生計を維持し、学資を負担している者（以下「学資負担者」という）が現に居住していた家屋が全壊、大規模半壊、半壊、又は流出の被害を受けた場合
②災害救助法が適用されている地域で被災した者であって、学資負担者が死亡又は行方不明の場合
③前①、②に準ずる者であって、理事長が相当と認める場合

（２）必要書類

①入学検定料免除申請書（本学ホームページ掲載の様式）
【URL】https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1582,53,html
②被災状況証明書（市区町村が発行する罹災証明書、学資負担者が死亡又は行方不明の事実を明らかにすることができる書類等）
③その他理事長が必要と認める書類

（３）申請方法

上記（１）に該当し、入学検定料の免除を希望する者は、本学の学生課入試係（Ｐ２１「１.提出及び連絡先」参照）に電話連絡の上、出願書類提出期限までに上記必要書類を出願書類とともに提出してください。
なお、この申請を行う場合は入学検定料を支払わないでください。

２）入学検定料の返還について

一旦受理した入学検定料は返還しません。ただし、次の場合に限り、入学検定料の返還請求をすることができます。

（１）返還の対象

①入学検定料を支払ったが、出願しなかった場合
②入学検定料を支払ったが、出願が受理されなかった場合
③入学検定料を誤って二重に支払った場合

注　返還に要する振込手数料は出願者負担となります。

（２）必要書類

①入学検定料返還請求書（本学ホームページ掲載の様式）
【URL】https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1818,59,html
②入学検定料の支払日が確認できる書類
インターネット出願入金確認メールの写し、コンビニ支払証明等

（３）請求方法

上記（１）に該当し、入学検定料の返還請求を希望する者は、本学の学生課入試係（Ｐ２１「１.提出及び連絡先」参照）に電話連絡の上、**２０２６年3月１３日（金）までに**上記必要書類を提出してください。

５．出願上の注意事項

１）一つの国公立大学・学部の総合型選抜の合格者は、当該総合型選抜を実施する大学･学部の定める総合型選抜入学辞退手続きにより入学の辞退を許可された場合を除いて、他の国公立大学･学部の一般選抜を受験しても入学許可は得られません。ただし、総合型選抜に合格しなかった場合に備え、国公立大学の分離分割の前期日程・後期日程又は公立大学中期日程の併願について、それぞれ一つずつ、合計三つまでの大学･学部を選んで出願することができます。

２）国公立大学の一般選抜・学校推薦型選抜における合格決定業務を円滑に行うため、総合型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

３）出願書類の不備や、入学検定料の不足がある場合は受理できませんので、十分に確認してください。

４）受理した出願書類は返還しません。

５）出願書類の記載と相違する事実が判明した場合、入学許可後であっても入学を取り消すことがあります。

６．障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により相談してください。

１）相談期限

学　　科	相 談 期 限 [注]
健康保育学科	２０２５年 ８ 月 １５ 日（金）

注　希望する配慮によっては審査に時間がかかる場合もありますので、できるだけ早めに相談してください。また、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車いす等の持参を希望する場合についても事前相談が必要となります。

２）必要書類

①出願に伴う事前相談書（本学ホームページ掲載の様式）
【URL】https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1806,52,html

②医師の診断書又は障がい者手帳の写し等

３）相談方法

本学の学生課入試係（Ｐ２１「1.提出及び連絡先」参照）に電話連絡の上、上記 2)の必要書類を提出してください。

Ⅳ　受験上の注意事項

１．携行品について

1）試験当日は本学が発行した受験票を必ず持参し、常に携帯してください。受験票を紛失又は忘れた場合には、速やかに係員に申し出てください。

2）受験票のほかに、受験中机の上に置けるものは次のとおりです。

鉛筆・鉛筆キャップ	鉛筆は黒い芯に限ります。
シャープペンシル	黒い芯に限ります。替え芯はシャープペンシル内に入れてください。
消しゴム	カバーは外してください。
鉛筆削り	電動式、大型のもの、ナイフ類は不可とします。
時計	辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可とします。なお、アラームは切ってください。
眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー	ケース、袋、箱等から中身だけ取り出してください。ハンカチ及びティッシュペーパーは無地に限ります。

注　上記以外のものを置いている場合は、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

3）携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ＩＣレコーダー等の電子機器類は、試験室（面接にあっては面接控室）に入る前にアラームの設定を解除し、必ず電源を切ってカバン等に入れてください。呼び出し音（マナーモードの振動音を含む）等が鳴った場合は、本人の了解を得ずにカバン等を室外に持ち出します。

4）上記 1）2）以外のものは、カバン等にまとめて座席の下に置いてください。

5）無地の座布団やひざ掛けの使用は認めますが、事前に試験監督者の点検を受け、許可を得てください。

6）試験室内でコート（上着）類を着用することはできますが、受験中に着脱する際、イスの背やひざ等に掛けることはできません。カバン等と一緒に座席の下に置いてください。

7）英文字や地図等がプリントされた公正な試験の妨げになる衣類は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

２．試験室の入退室について

1）試験室には午前９時から入室できます。交通の状況を考慮し、時間に余裕をもって到着するようにしてください。

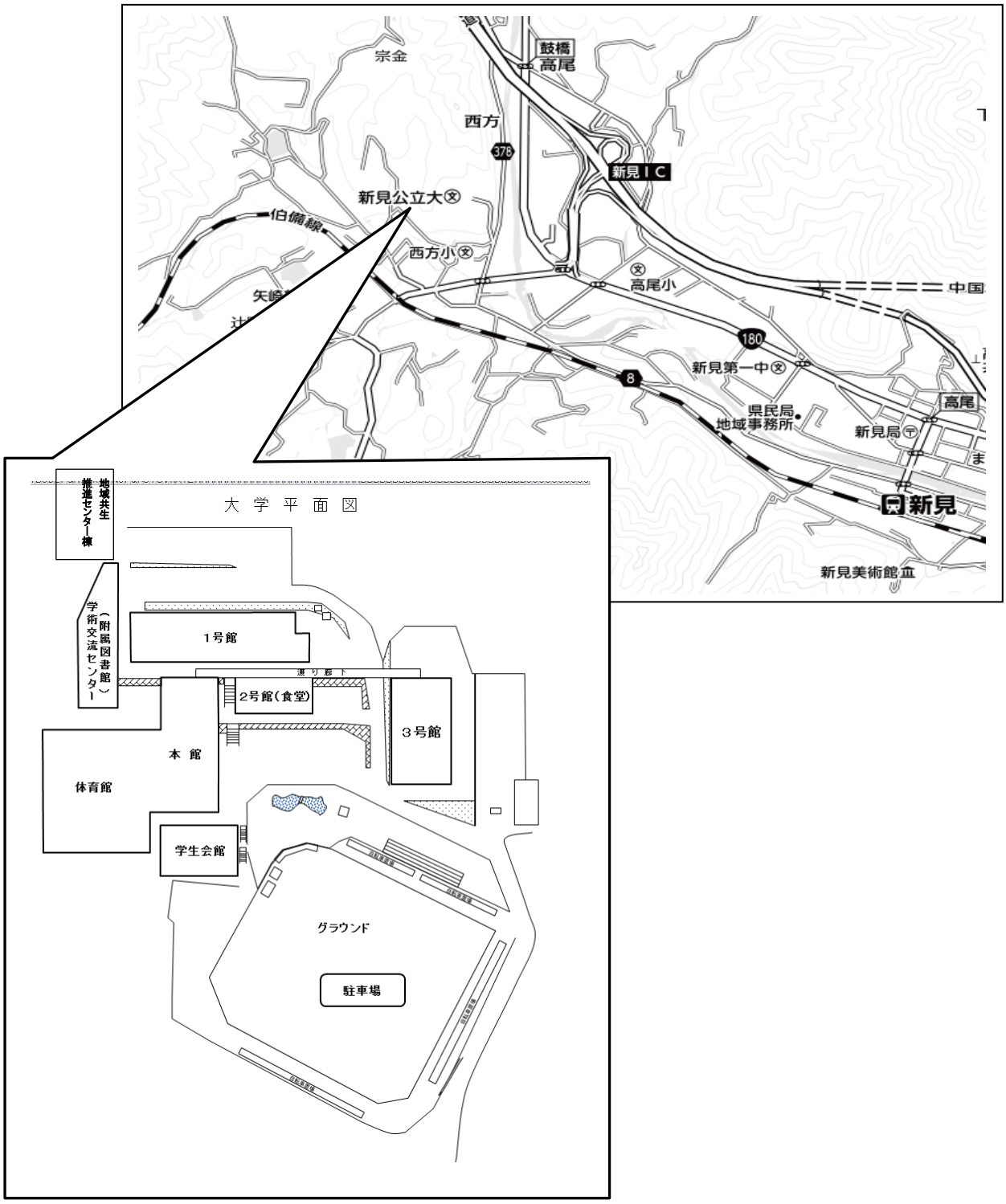
2）午前１０時までに指定された試験室に入室し、各自の受験番号札が貼られた席に着いてください。試験室及び面接控室は、試験当日試験会場の掲示板に掲示します。

3）試験開始後は、２０分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長はしません。

注　公共交通機関の遅れなど、本人の責めに帰さない事由による遅刻の場合は、この限りではありません。

4）試験開始後の途中退室は認めません。ただし、気分が悪いなど体調不良の場合は試験監督者に申し出てください。なお、保健室での受験はできません。

３．試験会場案内



【　交通情報　】

ＪＲ伯備線、姫新線、芸備線「新見駅」下車　約２Km（タクシー５分・徒歩２５分）

中国自動車道「新見ＩＣ」から約１Km（車２分）

※なお、入学試験当日は新見駅→大学までの臨時バスを運行します（無料、往路のみ）。詳しい運行スケジュール等は改めて本学 HP にてお知らせいたします。

４．不正行為について

不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、全ての受験科目が無効となります。

不正行為については、大学の判断により警察に被害届を提出する場合もあります。

1）次のことをすると不正行為となります。

ア　入学志願票、受験票、解答用紙に虚偽の記入等をすること。
　　入学志願票、受験票に本人以外の写真を用いたり、解答用紙に本人以外の受験番号、氏名を記入するなど。
イ　カンニングをすること。
　　受験科目に関係する資料や他の受験者の解答用紙を見るなど。
ウ　他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
エ　配付された問題冊子を、試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
オ　解答用紙を試験室から持ち出すこと。
カ　「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
キ　試験時間中に、机の上に置けるものとして指定されていないものを使用すること。
ク　「解答やめ」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

2）次のことをすると不正行為となることがあります。

ア　試験時間中に、机の上に置けるものとして指定されていないものを身に付けていたり手に持っていること。
イ　試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
ウ　試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
エ　試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
オ　試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
カ　その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

５．その他

1）試験会場でのマスクの着用については、本学は個人の主体的な選択を尊重しています。受験者の判断により着用してください。

2）試験監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう指示することがあります。

3）試験当日、学生食堂は営業していません。昼食は各自で準備してください。試験室で食事をすることができます。

4）面接内容漏洩防止のため、面接第１グループの面接開始時刻から自身の面接が終了するまでスマートフォン等の通信機器の使用を禁止いたします。面接順による公平性を保つための措置となりますのでご了承ください。非常時の使用については、監督者へ申し出てください。

5）前日の下見について、キャンパス内への立入はできますが、建物内への立入はできません。

6）所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、入学志願者への緊急連絡が必要となった場合は、本学ホームページでお知らせします。
【URL】https://www.niimi-u.ac.jp/

7）試験会場周辺で合否電報の勧誘等があっても、本学とは何ら関係がありませんので十分注意してください。

8）受験に際して、近隣のホテル･旅館等への宿泊を希望する場合は、各自でお問い合わせください。

Ⅴ　合格発表等

１．合格発表

１）合格発表の日程

学　　科	合格発表日時	掲示期間
健康保育学科	２０２５年１１月　４　日（火）１０時	２０２５年１１月１４日（金）まで

２）発表方法

合格者受験番号一覧を本学ホームページに掲載するとともに、学内掲示板に掲示します。合格者には合格通知書及び入学手続書類を郵送します。合格発表直後は、本学ホームページへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。なお、電話やメール等による合否のお問い合わせには一切応じません。

【URL】https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1794,52,html

２．入試個人成績の開示について

１）開示請求ができる者

受験者本人のみ請求することができます。代理人の請求は認めません。

２）開示内容

個別試験の得点

３）必要書類

（１）入学試験個人成績開示請求書（本学ホームページ掲載の様式）
【URL】https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1804,52,html

（２）本学発行の受験票原本（コピー不可）

（３）郵便番号、住所、氏名を明記し、３２０円分の切手(定形50g以内、特定記録郵便物)を貼付した長形３号の返信用封筒

４）請求方法

入試個人成績の開示を希望する者は、必要書類一式を封筒に入れ、「開示請求書在中」と朱書きして本学の学生課入試係（Ｐ２１「１.提出及び連絡先」参照）に郵送してください。

５）開示請求受付期間

２０２６年5月１日（金）～２０２６年5月２９日（金）

注　２０２６年5月２９日（金）までの日本国内郵便局消印のあるものまで受け付けます。

６）開示方法

受験者本人宛に、個人成績通知書を受験票原本とともに特定記録郵便により郵送します。

Ⅵ　入学手続

１．入学手続期間

学　　科	入学手続期間 注
健康保育学科	２０２５年１１月 ５ 日（水） ～ １１月１４日（金）１７時**【必着】**

注　入学手続期間を過ぎて到着したものは受理できません。郵送する場合は、郵便事情等を十分考慮の上、「簡易書留・速達便」により発送してください**（消印有効ではありませんので注意してください）**。 直接持参（受験者以外の代理人持参も可）の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の９時から１７時までとします。

２．入学手続書類

入学手続に必要な本学所定の様式及び入学料の振込用紙等は、合格通知の際に併せて送付します。

	項　　目	摘　　要	必要数
①	誓約書	本学所定の様式に必要事項を記入し、署名押印してください。保証人は保護者（入学者が成人の場合は同居の親族）又は独立の生計を営む成人とします。	1
②	入学料の「振込金受取証」のコピー	本学所定の振込用紙により、最寄りの銀行又は信用金庫で入学料を振り込んでください。振込の際に交付される「振込金受取証」をＡ４用紙にコピーしてください。郵便振替をご利用の場合は「振込金受取証」を「振替払込受領書」と読み替えてください。	1
③	顔写真データ	提出前３か月以内に撮影した顔写真データ（正面上半身無帽、背景無し、単身、カラー）。縦横比６：５になるようにトリミングし、ファイルサイズは5MB までとしてください。ファイル形式はJPEG 形式で、ファイル名は「(受験番号)_(氏名).jpeg」にしてください。**学生証の写真として４年間使用します**ので、高等学校等の制服着用は避けてください。	1
④	本学発行の受験票(原本)	入学手続完了後返還します。入試個人成績の開示請求をする場合は必要となりますので、返還後も大切に保管しておいてください。	1
⑤	出身学校卒業証明書(原本) 注1	卒業後、別途２０２６年３月２３日(月)までに提出してください。	1
⑥	住民票記載事項証明書 注2	本学所定の様式に、新見市役所市民課の窓口で証明を受けてください。別途証明手数料が必要です。	1

注１　出身学校卒業証明書は入学資格の判定資料です。卒業後、取得でき次第速やかに提出してください。
注２　本人又はその保護者が、入学する月の初日（４月１日）の１年前から引き続き新見市内に住所を有する場合のみ必要です。本人が新見市内に住所を有しておらず、その保護者が新見市内に住所を有している場合は別の書類が必要となりますので、本学の学生課入試係（Ｐ２１「1.提出及び連絡先」参照）に連絡してください。

３．入学手続時の納付金

入学料として、２８２，０００円を入学手続期間内に納めてください。

注１　本人又はその保護者が、入学する月の初日（４月１日）の１年前から引き続き新見市内に住所を有する場合は、入学料が１８８，０００円となります。
注２　入学料の改定があった場合は、改定後の入学料が適用されます。
注３　被災した入学志願者について、入学料の減免制度があります。詳しくは本学ホームページをご覧ください。
【URL】https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1937,59,html

４．入学手続方法

本学所定の入学手続書類等提出用封筒に入学手続書類一式を封入し、必ず入学手続期限までに本学の学生課入試係（Ｐ２１「1.提出及び連絡先」参照 ）に提出してください。入学手続期間を過ぎて到着したものは受理できませんので、郵送する場合は郵便事情等を十分考慮の上、「簡易書留・速達便」により発送してください**（消印有効ではありませんので注意してください）**。

直接持参の受付（受験者以外の代理人持参も可）は、祝休日を除く月曜日から金曜日の９時から１７時までとします。

５．入学手続上の注意事項

1）一つの国公立大学・学部に入学手続を行った者は、それ以降これを取り消して他の国公立大学・学部に入学手続を行うことはできません。

2）入学手続は、所定の期日までに完了してください。期間内に手続きを完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。入学料を振り込んだだけでは、入学手続を完了したことにはなりませんので注意してください。

3）総合型選抜の合格者が、特別の事情により入学を辞退する場合は、必ず入学手続期間内に「総合型選抜入学辞退願」（様式は任意。本人が署名し、押印したもの。）を本学学長宛に提出してください。入学辞退が許可されない場合には、他の国公立大学を受験しても入学許可は得られませんので注意してください。

4）入学手続書類の不備や入学料の不足がある場合は受理できませんので、十分に確認してください。

5）受理した入学手続書類及び入学料は返還しません。

６．感染予防について

健康科学部では、入学当初より病院、保育施設、介護施設などの見学・実習があります。自身の感染、あるいは自身から患者（特に免疫が低下した患者）、乳幼児、介護が必要な高齢者への感染を防ぐために感染対策が必要です。麻疹（はしか）、風疹、水痘（みずぼうそう）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）の４種類の疾患については、ワクチン接種歴（それぞれ２回の接種が必要）が不足している場合、入学までに必要な予防接種をできるだけ済ませるようにお願いします。予防接種の記録（含：母子手帳等）は大切に保管しておいてください。入学時に接種歴を調査します。

Ⅶ　学生生活等

１．納付金について

初年度納付金	健　康　科　学　部	納付時期
入学料	２８２，０００円 （　１８８，０００円　）注1	入学手続時に一括
後援会入会金	１０，０００円	前期（5月末）に一括
後援会年会費	２０，０００円	前期（5月末）と後期（１１月末）の２回に分けて納付
授業料	４８６，０００円	
実習費	７４，０００円	
合　計注2.3	８７２，０００円 （　７７８，０００円　）	

注1　（　）内は本人又はその保護者が、入学の月の初日（4月１日）の１年前から引き続き新見市内に住所を有する場合に適用します。
注2　入学時及び在学中に納付金額の改定があった場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。
注3　上記のほかに、教科書や実習着等、実費負担の必要なものがあります。（参考：１０万円程度）

２年次以降	健　康　科　学　部	納付時期
後援会年会費	２０，０００円	前期（5月末）と後期（１１月末）の２回に分けて納付
授業料	４８６，０００円	
実習費 注	７４，０００円	
合　計	５８０，０００円	

注　選択制の課程等を履修する場合は、実習費等が別途必要になる場合があります。

２．授業料の減免及び徴収猶予

本学の規程に定める要件に該当する場合、授業料の減免制度又は徴収猶予制度を利用することができます。概要については以下のとおりです。詳しくは、本学の学生課入試係（Ｐ２１「1.提出及び連絡先」参照）に問い合わせてください。

１）授業料の減免制度

次のいずれかに該当する学生に対しては、本人の申請に基づき、選考の上、予算の範囲内で授業料の全額又は半額を免除する制度があります。

（1）経済的理由により学資の負担が困難であり、かつ学業優秀と認められる学生
（2）納期前6か月以内（新入生の場合は入学前１年以内）に学資負担者が死亡又は重度障害、災害その他これらに準ずる事由により、学資の負担が困難と認められる学生

２）授業料の徴収猶予制度

経済的理由により、納期限までに授業料を納付することが困難であると認められる学生に対しては、本人の申請に基づき、授業料の徴収を猶予（納期限の延期又は月割分納）する制度があります。

3）高等教育の修学支援新制度

本学では、大学等における修学の支援に関する法律に規定する確認を受け、国が実施する高等教育の修学支援新制度の対象大学となっています。該当する場合は、授業料・入学金の免除または減額と、返還を要しない給付型奨学金制度を受けることができます。

3．奨学金制度

独立行政法人日本学生支援機構が実施する奨学金制度のほか、本学及び新見市が実施する奨学金制度として、下表のものがあります。詳細について、また、その他の団体が実施する奨学金制度については本学の学生課入試係（Ｐ２１「1.提出及び連絡先」参照）に問い合わせてください。

名　称	種　別	採用人数	金　額	内　容
新見公立大学 ふるさと育英奨学金 (申請先：新見公立大学)	給付	健康保育学科４名 地域福祉学科４名 看 護 学 科５名	１０万円 (年額)	本学学部入学生の内、入試成績が優秀であり、かつ本学が定める家計基準等を満たした学生に給付します。申請に基づき、入試種別ごとに選考します。
新見公立大学 奨学基金 (申請先：新見公立大学)	貸与 (無利子)	制限なし	３０万円 (上限)	本学在学生が国内外の研修等に参加する場合、又は緊急な事情等により経済的に困窮した場合に貸し付けます。卒業までに返還する必要があります。

4．アパート等について

本学が運営する学生寮はありません。合格者には、アパート等の一覧表を送付しますので、参考までに利用してください。

Ⅷ　その他

１．提出及び連絡先

入試に関する各種書類の提出及び連絡等は、下記までお願いいたします。

〒７１８－８５８５

岡山県新見市西方１２６３番地２

新見公立大学　学生課入試係

Tel　　０８６７－７２－０６３４

E-mail　nyushi@niimi-u.ac.jp

（直接持参する場合の窓口）

本館１階　事務局内　学生課入試係

注　直接持参（受験者以外の代理人持参も可）の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の９時から１７時までとします。

２．入試情報の本学ホームページへの掲載について

本学ホームページに、各種入試情報を掲載しています。また、学部各入試の出願受付開始以降は出願状況を掲載します。なお、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、入学志願者への緊急連絡が必要となった場合は、本学ホームページでお知らせします。

【URL】https://www.niimi-u.ac.jp/

３．個人情報の取扱について

本学が入学者選抜に伴い取得した個人情報は、新見市個人情報保護法施行条例及び公立大学法人新見公立大学個人情報の適正な管理に関する規程に基づき、適正に管理します。これらの個人情報は、入学後における教務関係業務（学籍管理、学修指導等）、学生支援関係業務（奨学金、授業料減免、就職支援等）及び授業料等徴収業務に使用するほか、入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・分析資料としても利用します。なお、調査・分析資料を公表する際には、個人が特定できないように処理します。